

第3回施設長部会報告書

浜田市保育連盟会長 山崎 央輝（おぐに保育園）			施設長部会長 煙艸 のぞみ（ちどり保育所）					
開催日時	令和4年8月8日 13:30~14:50	開催場所	各施設 リモート会議	記録者	白川 直美 (波佐保育園)			
出席園	19園			欠席園	三保保育園			
1. 施設長部会長挨拶								
2. 議題								
(1) 県議会議員との情報交換会【報告】 資料1-1・資料1-2を基に報告あり。								
(2) 各委員会の活動について								
○研修委員会 【研修】 ・6月29日第1回研修委員会開催。令和4年度の事業について「人権研修」「労務研修」「新任研修」と考えていたが、3つの研修は難しいという話になり、「人権研修」「労務研修」の2つにしぶった。 ・「労務研修」は事務部会も計画しているので、事務部会主導で一緒に研修をする。 8月19日事務部会の日常業務研修準備委員会が開催。研修委員長（平野先生）も参加する。 ・「人権研修」は出雲の竹内先生と考えている。先方は10月か11月を希望されている。 時期と内容をもう少し検討していく。								
【サッカー大会】 ・6月16日にサッカー大会委員会を開催。サッカー大会を開催する方向で進めた。一度に陸上競技場に集まることは難しいので、3つの場所で開催し、近隣の施設同士で試合をする。送迎も施設の送迎バスなど利用するなどすれば安全にできるのではないかと考えた。 ・しかし6月と現在の新型コロナウイルス感染症拡大の現状が大きく変わった為、再度検討することにした。 施設長部会の後、検討会を行う。								
○広報委員会 ・会長、川上先生とは定期的に話し合いができるが、広報委員会の集まりがなかなかできない。 ・現在、保護者向け・職員向けに以前の広報紙を掲載している。 ・活動内容について、各部会の先生方に伝達することが難しく、各広報の先生にアップしてもらうのも今は難しい状態である。 ・ホームページ用の報告書を基に写真など付けて送ってもらう。当面は事務局でアップする事になると思う。 ・保育研究発表、中国大会が山口県で開催され、発表者、パワーポイント担当の先生にコメントを貰い掲載したい。								

・連盟内で実行委員会（各部会の広報委員長と執行部）を立ち上げ、内容を進めていく。

（会長より）

・使えるホームページにしていきたい。

・連盟のホームページをみても予防接種のことや、保護者が知りたい情報が得られるようなものにしていきたい。

（部会長より）

・骨格作りに参加し、具体的な役割など提示していきたい。

（3）給食費について

・給食費については協議を重ねていくという事だったが、前回の部会から何か変化があったか意見をきく。

質問：物価が上がったと思う

回答：上がったと思う園が多い

質問：今すぐにでも給食費をあげたい

回答：1園

質問：今すぐではないがあげたいと考えている

回答：半数の園が考えている

・浜田市の補助金について、今月中に浜田市の方から連絡があると思う。

これを受けたま、協議を行いたい。

（会長より）

・給食費について保護者の方が気にされているのではないかと思う。

（広報委員長より）

・給食費に施設長部会で話し合いが行われているという内容の原稿を用意している。ホームページにアップしたい。統一した見解ならば定期的に検討を重ねているというお知らせができるのではないかと思う。

＜意見＞

・給食費は各園統一しての値上げか、各園対応なのか。各園対応ならば協議しなくてもいいのではないか。また、市としてはどう考えているか聞いたことはあるか。

＜回答＞

・補てんを考えてもいいのではということだった。

・浜田市も補てんがなくならない方向にしていきたいとのことだった。

＜意見＞

・連盟で一律に値上げた方が市に補てんしてほしい言いやすいのではないか。

＜回答＞

・浜田市の補助金について今月中に連絡があり、内容が明確になると思うのでそれから協議したい。

3. その他

○市議との情報交換会について

・10月末ぐらいに開催したい。場所は議会事務所

・参加者として連盟は正副会長と事務局、市議は正副議長と福祉環境委員の委員長と副委員長、合計8名。前回中止になり今回は開催することを目標にしたいので、少人数で開催とさせていただく。

・内容は大屋県議の情報交換会と同じ「保育の現状と課題について」の内容とする。

○県保協だよりの原稿について（会長より）

・保育協議会だよりに載せる原稿についての確認。（サッカーワークショップの紹介とホームページ立ち上げについて）

○組織変革について（部会長より）

・共有画面にて組織変革についての説明あり。

- ・市議との情報交換会、要望や陳情を行っていく上で組織内において内容を精査、調査していく必要があるのではないか。そのために予対部のような組織づくりをしていきたい。来年度より活動できるように検討していきたい。

○保育研究大会 中国大会（下関）について（山口先生より）

- ・浜田市発表の分科会は約120名の参加者があり、発表者の先生やパソコン機器等のトラブルなく発表されていた。分科会では山口先生が急きょ司会を務め和やかに終わり良かった。

○人材育成プロジェクト（山口先生より）

- ・煙艸先生が人材育成プロジェクトの中国地区のブロック代表であることを報告。

○事務局より

- ・中国大会参加者（発表者等）費用の支払いについて
- ・10月20日の全国大会はズームになり、松江いきいきプラザより参加することになる予定。
- ・保育研究大会参加者には新型コロナウイルス感染症の抗体検査キットを配布している。症状が出てから検査する方法で行ってほしい。
- ・会費の領収書をボックスにて対応する。

<ホームページ記載内容>

第3回 施設長部会（R 4. 8. 8）を開催し、以下の議題で話し合いを行いました。

議題

◇県議会議員との情報交換会「保育の現状と課題について」

- ・子どもたちがよりよい環境の中で育つためには、また保護者が安心して子育てできる環境とは、そして職員の労働環境・人材育成など保育の現状について情報交換をした。

◇研修会について

- ・「労務研修」「人権研修」を計画する。

◇サッカーフェスティバルについて

- ・浜田市営陸上競技場で20園集まって開催することは、新型コロナウイルス感染のリスクが高く難しい。開催場所を3つに分散する考えも出たが、8月現在感染者が増えたことから再度検討していく。

◇ホームページについて

- ・現在、今までの保護者向け「ほいくはまだ」職員向け「ほっとすまいる」を掲載中。
- ・保護者向けに情報発信できる内容と保育連盟の活動の様子などを掲載できるように進めいく。

次回9月6日に施設長部会を開催します。それぞれの活動が充実したものになるように話し合いを重ねていきたいと思います。